

設置担当者様用

出光興産 「energy on」

設置・取扱説明書（Cube J 編）

2024年11月 初版

はじめにこの設置・取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解した上で、正しくご使用ください。

- 設置に際して記載内容を守ってください。
- 電気工事が必要な作業については電気の知識を有する専門家が行なってください。

目次

改訂履歴.....	3
安全上のご注意.....	4
本製品について.....	6
設置・設定の流れ.....	9
① 設置前の準備.....	10
② Cube J を設置する.....	11
③ Cube J を電源に接続する.....	12
④ 初期設定前の準備.....	13
⑤ 初期設定.....	15
1) ユーザー登録をする.....	15
2) Cube J を登録する.....	18
3) SDU277 など ECHONET Lite 認証デバイスを Cube J と接続する。.....	23
4) energy on 設定をする.....	29
⑥ スマートメーターの登録（任意）.....	33
⑦ Life+ の設定（任意）.....	39
Cube J の登録削除方法.....	40
デバイスの登録削除方法.....	42
Cube J と各機器がオフラインになったとき.....	44

改訂履歴

日付	改定内容
2024年11月	初版

安全上のご注意

安全に関する注意事項

ご使用前に「安全に関する注意事項」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。本取扱説明書に記載されている注意事項は、安全かつ正しく本機器をご使用いただくことで、人に対する危害や財産の損失を避けることができます。

不適切な操作により引き起こされる危害と損失について分類し表示します。

▲ 警告 「死亡又は重傷を引き起こす場合があります」。
▲ 注意 「軽傷又は住宅設備、財産等の損害をもたらす場合があります」。

使用時にお守りいただく内容を記号で説明します。

※ 禁止項目を示します。	▼ 指示する行為の強制（必ずやること）を示します。
--------------	---------------------------

▲ 警告

※

ご自身で分解、改造しないでください。

火災、感電、怪我の原因となります。

※

100V～240V 以外の交流電源を使用しないでください。

火災、感電の原因となります。

▼

電源プラグは確実に差し込んでください。

火災、感電の原因となります。

※

電源プラグが損傷しているかコンセントに確実に差し込めない場合は使用しないでください。

火災、感電、ショートの原因となります。

※

上部に物を置かないでください。

火災、感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

- ※ 内部に水や異物を入れないでください。
火災、感電の原因となります。
- ▲ご注意 ※ 以下の場所でご使用になると、感電や火災を起こす場合があります。
可燃性ガスがある場所、雨水や水しぶきがかかる場所。
- ※ 濡れた手で電源プラグを抜かないでください。
感電や怪我の原因となります。
- ※ 水に濡らしたり水をかけたりしないでください。
電線のショートや感電の原因となります。
- ※ スプレーなどを吹き付けしないでください。
可燃性のスプレーは火災や爆発の原因となります。
その他のスプレーは樹脂や塗装部分の変質や破損の原因となります。
- ※ 落としたり強い衝撃を加えないでください。
故障や破損の原因となります。
- ※ 直射日光が当たる場所に置いたり、高温多湿の場所、ノイズ、サージの発しやすい機器のある場所で使用したり保管したりしないでください。
変形、変色や通信異常の原因となります。
- ※ 発熱、変形、異臭等他の異常状況を感じたら、使用を停止してください。
破裂、引火の原因となります。

本製品について

● データ収集ゲートウェイ「Cube J」の外観と各部の名称

① 設定ボタン

短押し(1回押し):

スマホアプリの指示に従って短押しすることで、Bluetoothのブロードキャストモードに切り替わります。

長押し(10秒):

Cube本体に記録している設定情報、保存情報を削除します。アカウント情報を完全に削除し、工場出荷状態にするためにはスマホアプリを通じて削除手順を行なってください。

② LED動作確認ランプ

青色点滅:

起動中または設定中

青色点灯:

ネットワークエラー

緑色点灯:

正常動作中

赤色/緑色(黄色)点滅:

設定ボタン長押し後、点滅を開始し、設定情報削除状態になります。(処理完了後に赤色点灯となります)

赤色/青色(紫色)点滅:

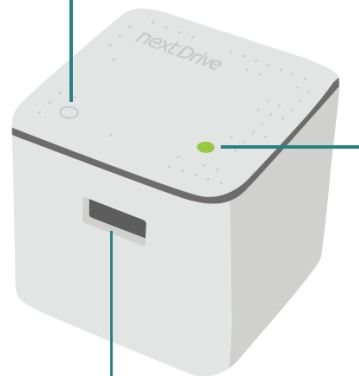
ファームウェア更新中

赤色点灯:

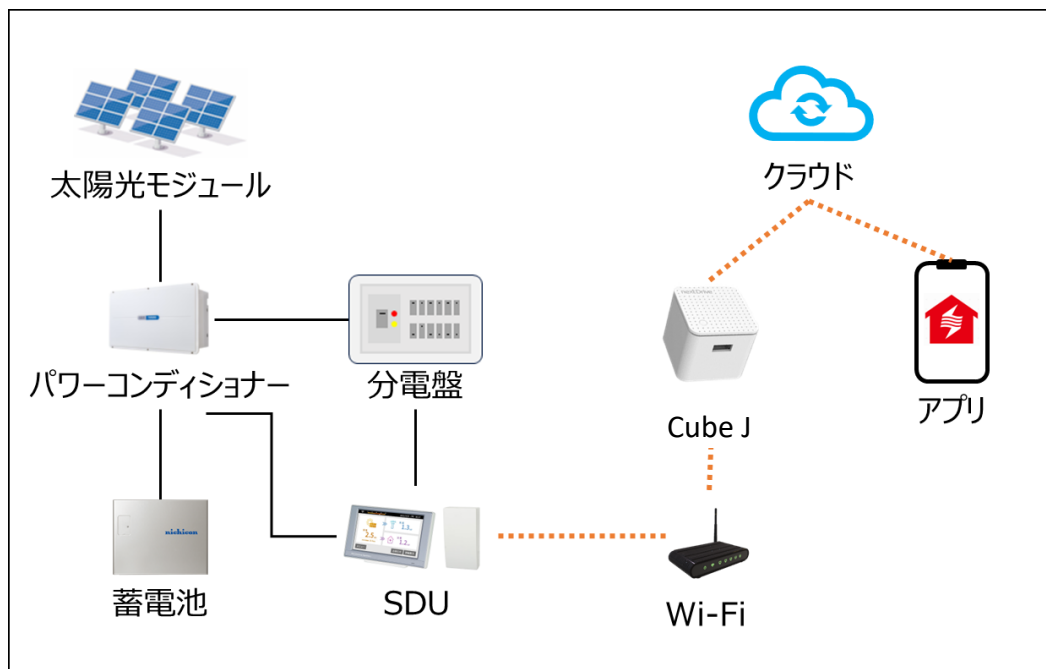
ファームウェア更新エラー

③ USBポート

NextDriveシリーズのアクセサリや他のデバイスと接続できます。接続可能な機器はNextDriveのホームページをご確認ください。



● システム全体構成



※本システムに Wi-Fi ルーターは付属しておりません。

本製品について（つづき）

● 表示 LED ランプについて

利用の状況	表示	状態
Cube Jのプラグをコンセントに差し込んでいる	点灯していない	電源に異常がある
		ハードウェア障害
Cube Jのプラグをコンセントに差し込んだ直後	青色に点滅している	起動中
通電している状態 (ネット設定前)	青色に点灯している	インターネットと接続していない。初期設定を行なう前の状態である
通電している状態 (ネット設定後)	青色に点灯している	初期設定が完了するものの、インターネット接続が異常である
	緑色に点灯している	インターネットと接続している。初期設定が完了の状態である
Cube Jの設定ボタンを短押し	青色に点滅している	Bluetooth がブロードキャスト中。スマートフォンとペアリング中である。
Cube Jの設定ボタンを長押し	赤色・緑色が交互に点滅（もしくは黄色に点滅）している	工場出荷状態（初期化）に戻る作業を実施している状態である。 処理完了後に赤色点灯になります。 赤色に点灯する状態まで押していないと、初期化が中止してしまう。
ファームウェアを更新する	赤色・青色が交互に2分間ほど点滅（もしくは紫色に2分間ほど点滅）している	ファームウェアが更新中

本製品について（つづき）

- ハードウェア仕様

項目	仕様
型式	Cube J
使用周囲温度	0 ～ +40°C
保存温度	-20 ～ +60°C
保存湿度	+20 ～ +80%
通信	Wi-Fi 802.11(a/b/g/n/ac)
I/O ポート	USB 2.0 Type A 1 ポート
最大消費電力	2.5W
質量	80g
外形寸法	48 × 48 × 43mm
認証	技術基準適合証明 PSE VCCI クラス B ECHONET Lite AIF 認証

※本製品は防水・防塵仕様ではありません。

設置・設定の流れ

Cube J の設置及び設定に関する全体的な流れは以下の通りです。

④以降はアプリを利用して Cube J と通信を行うため、Wi-Fi 環境及びお客様のスマートフォンが必要となります。設定はお客様にてご対応いただく必要があります。

また、⑥⑦については、任意項目ですが、設定いただくことを推奨します。

【必須項目】

- ② 設置の準備
- ② Cube J を接続する
- ③ Cube J を電源に接続する
- ④ 初期設定を行う準備
- ⑤ お客様のスマートフォンにより、初期設定を行う

【任意項目】

- ⑥ スマートメーターの登録
- ⑦ LIFE+ の設定

① 設置前の準備

● 同梱品の確認

設置を始める前に、以下の同梱品がすべてそろっていることを確認してください。

名称	外観	数量
取扱説明書		1 部
Cube J 本体		1 台
Cube J PID シール		1 枚
グループ ID シール		1 枚 (梱包箱側面に貼り付け)

● システム配線・ネットワークの確認

お客様宅に設置されている太陽光発電システムまたは太陽光・蓄電池ハイブリッドシステムの配線を
確認してください。

メーカー別の推奨ネットワーク構成は、

<https://ioesupport.scrollhelp.site/connectivity/echonetlite> をご確認ください。

②Cube Jを設置する

- 設置位置の確認

Cube Jの設置位置は、以下の条件を踏まえて選択してください。

- ・ 電源が確保できる位置であること。
- ・ Wi-Fiの通信が良好な位置であること。
- ・ 使用周囲温度の条件を満たす位置であること。
- ・ 直射日光が当たらないこと。

※無線通信に影響を与えるため、鉄製の扉を挟む位置や鉄製ボックスなどには設置しないでください。

※設置される場所の建物の構造によって電波通信可能な距離が短くなる場合があります。

③Cube J を電源に接続する

- 起動する

Cube J をコンセントに差し込み、Cube J を起動してください。

- Cube J のランプ状態を確認する。

電源投入後、下記のようにランプ状態が遷移して完了します。

設定準備が完了するまで、電源投入から約 10 秒程度かかります。

必ず設定準備が完了していることを確認してから初期設定を開始してください。

順序	ランプ表示	表示状態
No.1 電源投入時		LED 動作確認ランプ：青色に点滅している
No.2 設定準備完了		LED 動作確認ランプ：青色に点灯している

④ 初期設定前の準備

- スマートフォンの準備

「energy on」が利用可能なスマートフォンは iOS 13 以上、Android 6 以上です。お客様のスマートフォンの利用環境をご確認ください。

- グループ ID の確認

Cube J の梱包箱に貼り付けている、グループ ID シールを確認いただき、グループ ID（4桁の数字）を確認してください。後述の 4)energy on 設定にて使用します。

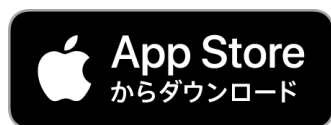
また、本シールに記載の QR コードを読み込むと、Cube J のユーザー向けセットアップガイドをダウンロードできるサイトに遷移します。ユーザー向けセットアップガイドにも本説明書に記載の内容と同様の内容が記載されていますので、お客様にはそちらをご確認頂き、設定いただくことも可能です。

④ 初期設定前の準備

- アプリ「energy on」のダウンロード

下記の QR コードをスキャンして、お客様のスマートフォンにアプリをダウンロードします。

【iOS 用】



【Android 用】



本アプリの画面構成としては、主に以下 4 つの画面から成り立っており、各種情報の確認や設定が可能です。



ホーム画面



デバイス画面



Life+ 画面



アカウント画面

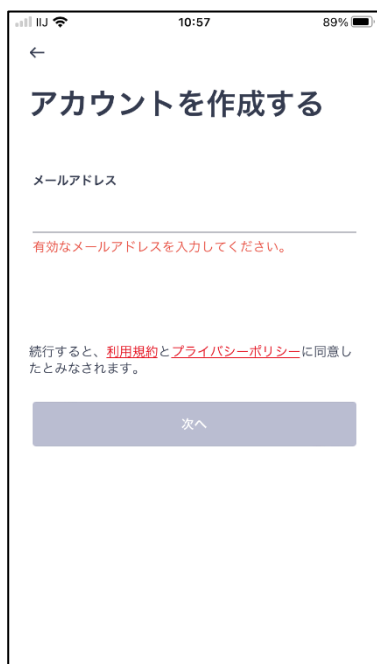
⑤ 初期設定

1) ユーザー登録をする

1. アプリ「energy on」を立ち上げる。
2. 「新規登録」をタップする。



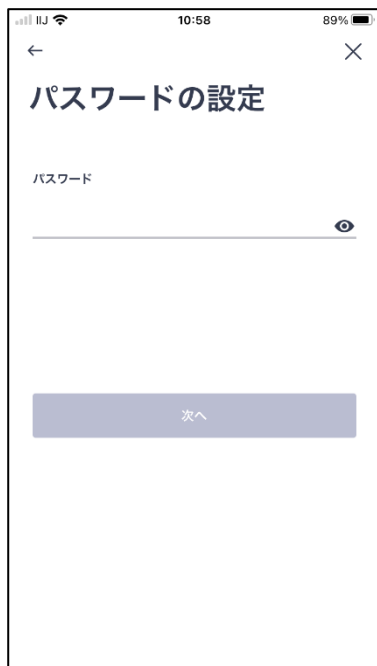
3. 認証コードを受信できるメールアドレスを入力する。



⑤ 初期設定（つづき）

4. パスワードを設定する。

※パスワードは 8 文字以上でかつ、文字と数字それぞれ 1 つ以上含む必要があります。

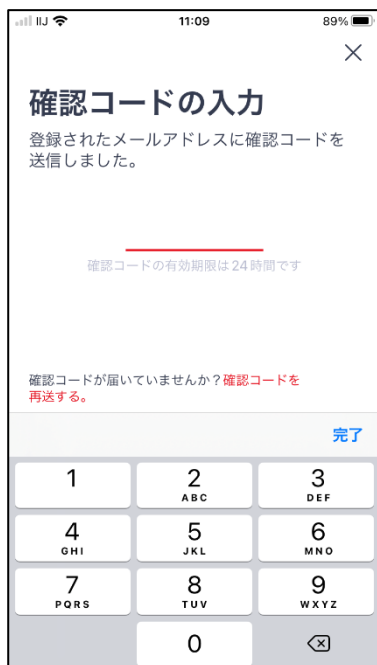


5. 確認コードが記載されたメールを確認する。



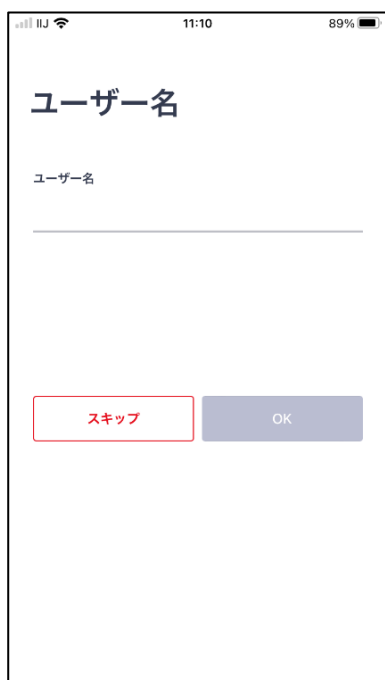
⑤ 初期設定（つづき）

6. メールに記載されていた確認コードをアプリに入力する。



7. お客様にて任意のユーザー名をアプリに入力する。

※アプリのアカウント画面でいつでも変更可能です。



⑤ 初期設定（つづき）

2) Cube Jを登録する

1. 「デバイス」ページに移動し、「+」をタップする。

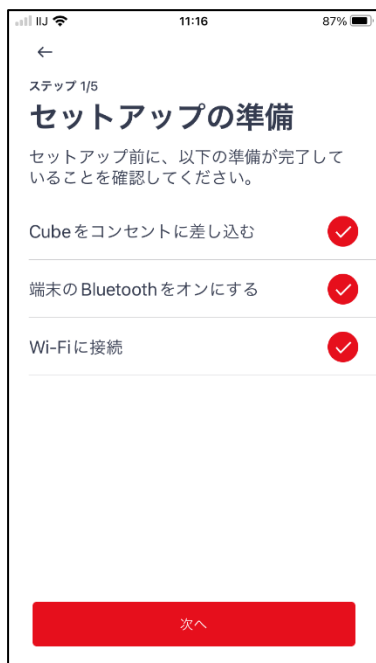


2. “Cube J”を選択する。



⑤ 初期設定（つづき）

3. 各チェック項目を確認いただき、チェックをつけ、「次へ」を押す。



4. Cube J 本体の LED ライトが青色に点灯していることを確認する。

「ペアリングを開始する」をタップすると、Cube J と通信を始めます。



⑤ 初期設定（つづき）

5. 画面が切り替わった後、表示の通りに Cube J 本体のボタンを押す。



6. アプリで Cube J を感知すると画面が切り替わるため、「デバイスと接続」をタップする。



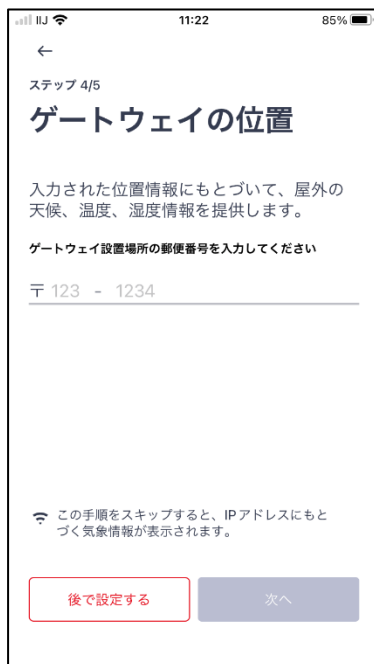
初期設定（つづき）

7. Cube JとWi-Fiを接続するため、お客様のWi-Fi情報を入力する。



8. 郵便番号を設定する。

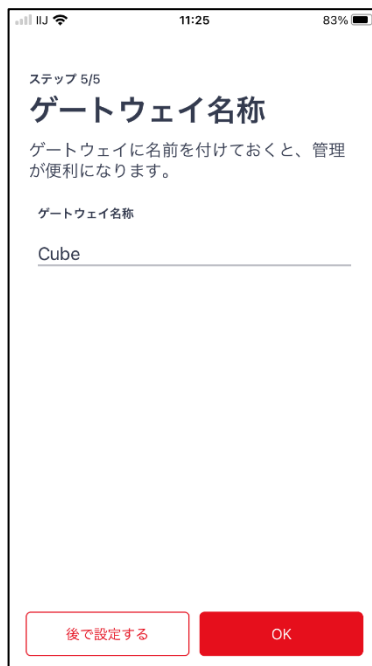
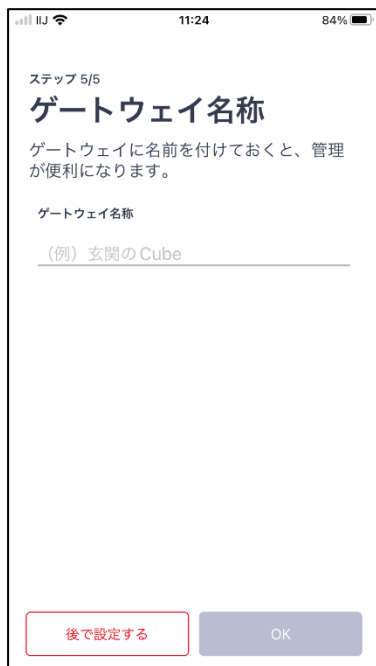
設定した地区の気象情報と連動したレポートを見ることができます。



⑤ 初期設定（つづき）

9. お客様にて任意に名前を設定する。

アプリ上での管理に使用するもので、アプリのデバイス画面で編集できます。



10. セットアップ完了。



⑤ 初期設定（つづき）

3) SDU277 など ECHONET Lite 認証デバイスを Cube J と接続する。

遠隔制御やモニタリングするための通信規格 ECHONET Lite に認証されたデバイス

(電力検出ユニット、パワーコンディショナ、トライブリッド蓄電システムなど)を Cube J と接続

します。ここでは、SDU277 を接続する方法を記載しています。

1. 「デバイス」ページに移動し、「+」をタップする。



2. 「ECHONET Lite（エコネットライト）認証済み」を選択する。



⑤ 初期設定（つづき）

3. 各チェック項目を確認いただき、チェックをつけ、「次へ」を押す。



4. 接続する Cube J を確認する。



⑤ 初期設定（つづき）

5. Cube J で感知したデバイスが表示されるため、リストから接続したい機器を選択する。



※お客様宅に以下の ECHONET Lite 機器が設置されている場合、その機器もリスト上に表示され、同様の操作で Cube J と接続が可能です。ただし、ECHONET Lite 機器側での接続操作は各機器の説明書をご参照ください。

太陽光発電、蓄電池、電気自動車充電器、電気自動車充放電器、燃料電池、
エアコン、ヒートポンプ給湯器、瞬間式給湯器、ハイブリッド給湯器、床暖房、
分電盤、スマートメーター

⑤ 初期設定（つづき）

6. 測定目的を選択します。※ SDU277 やスマート分電盤のみ

「総電力量を把握する」・「ZEH 補助金の申請に利用する」の 2 つ候補があり、お客様の目的に合わせて選択してください。

また、「ZEH 補助金の申請に利用する」を選択すると、型式の選択も必要となります。



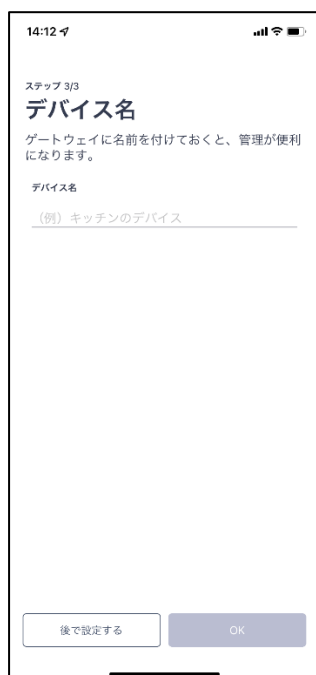
※「総電力量を把握する」について

Cube J では主幹である総電力量のみの計測となります。そのため、お客様が所有するスマート分電盤が、回路ごとの電力量を発信可能なデバイスでも総電力量以外の表示はできません。

7. 機器名を任意に設定し「OK」をタップします。

アプリ上での管理に使用するもので、アプリのデバイス画面で編集できます。

また、「後で設定する」を押すと機器名は自動で入力されます。



8. セットアップ完了。



⑤ 初期設定（つづき）

9. 「デバイス」ページに移動し、データが取得されているかを確認する。

接続が完了すると、デバイス画面にカードが表示され、接続した直後には「—」が表示されますが、約 10 分間後にデータが表示されます。



⑤初期設定（つづき）

4) energy on 設定をする

お客様に本設定を実施いただくことで、Cube Jで感知している情報を販売店向けモニタリングシステム上で確認できるようになります。（お客様に設定いただいてから、最大半日でモニタリングシステムに反映されます）

また、本設定時にお客様 ID を入力いただくこととしている場合（代理店契約の内容による）、事前に基幹システム上で登録が必要ですので、出光興産システム担当者までお客様 ID と顧客情報をご連絡ください。

1. Life+ 画面の energy on 設定 の「利用する」を押す。



⑤ 初期設定（つづき）

2. グループ ID シールで確認したグループ ID を入力する。

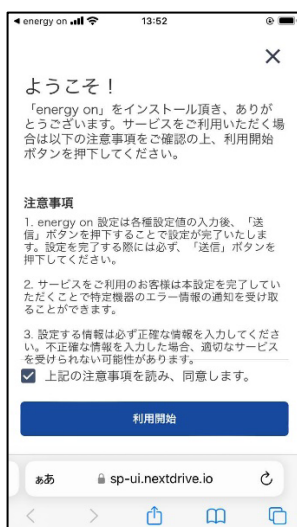


3. お客様 ID を入力する。

※代理店契約の内容によっては、記入画面が表示されません。



4. 注意事項をよくお読みいただき、「利用開始」を押す。



⑤ 初期設定（つづき）

5. デバイス情報を登録する。

3)の操作を実施し Cube J で感知された機器のみ表示されます。

デバイス情報を登録

本アプリに登録されているご自宅のデバイスが選択肢に表示されます。より効果的に省エネを実現させるため、同じ住宅内に設置されているデバイスを選択してください。

スマートメーター

デバイス
選択する

蓄電池

デバイス
選択する

型番
選択する

次へ

6. 電気料金プラン（および個人情報）を登録する

※3.の操作（お客様 ID の記入）の有無により表示が異なります。

ご利用の電気料金プラン情報を登録

郵便番号*
100-0001 検索

電力会社*
出光興産株式会社

料金プラン*
オール電化プラン

送信

お客様 ID を入力した場合

ご利用の電気料金プラン情報を登録

姓* 名*
例：山田 例：太郎

郵便番号*
100-0001 検索

住所1*
郵便番号から自動で入力されます

住所2*
続きの住所を入力する

電力会社*
選択する

料金プラン*
選択する

送信

お客様 ID を記入しない場合

⑤ 初期設定（つづき）

7. Life+ 画面で energy on 設定が利用中になっていることを確認する。



⑥スマートメーターの登録（任意）

お客様がスマートメーターと Cube J の接続を希望される場合、以下の手順にて設定してください。スマートメーターとは、電力会社受電地点ごとに設置している、購入電力の使用状況を通信で把握できる計測器です。

● B ルートの申請

電力会社が実施している無料の B ルートサービス（スマートメーターで計測したデータを、HEMS 機器へ送信するサービス）にお客様が申し込む必要があります。申請後に届く B ルート ID とパスワードを使用して、Cube J と接続します。

※新電力会社と契約している場合でも、お住まいの地域の地域一般配送電事業者（東京電力など）に申し込む必要があります。



備考

スマートメーター設置済みの方：申し込み完了後、1~2週間程度でBルートIDとパスワードが郵便でご自宅に届きます。
スマートメーターの設置が完了していない方：申し込み完了後、地域一般送配電事業者によりスマートメーターの交換工事を行ったうえで、BルートIDとパスワードが郵便でご自宅に届きます。

⑥スマートメーターの登録（つづき）

- スマートメーターを接続する。
 1. Cube Jをスマートメーターとの距離が5m程度以内に移動させる。
 2. 「デバイス」ページに移動し、「+」をタップする。



3. 「スマートメーター」を選択する。



⑥スマートメーターの登録（つづき）

4. 各チェック項目を確認いただき、チェックをつけ、「次へ」を押す。



5. 接続する Cube J を選択します。



⑥スマートメーターの登録（つづき）

6. 電力会社からとどいた B ルート ID とパスワードを入力する。

B ルート ID とパスワードは英数半角で入力してください。

The image shows two screenshots of a mobile application interface for B-root registration. Both screens are titled 'ステップ 2/3 B ルートの情報' and instruct the user to enter their B-root ID and password. The left screenshot shows empty input fields for the B-root ID and password, with a grey '次へ' button. The right screenshot shows the same fields filled with example data: '1234 - 1234 - 1234 - 1234' for the B-root ID and 'ABCDEFGH1234' for the password, with a red '次へ' button. A red note below the B-root ID field in the left screenshot reads '0-9、A-Fの組み合わせ32桁'.

パスワード入力時には、**必ず**電力会社から送付されている通知書またはメールの

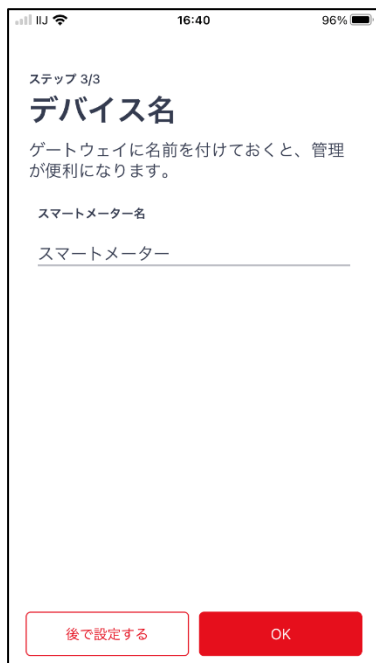
原本を確認し、入力間違いの無いよう、十分に注意してください。

※ 0（ゼロ）と O（オー）、1（イチ）と I（アイ）などご注意ください。

⑥スマートメーターの登録（つづき）

7. お客様にて任意の名前を設定する。

アプリ上に表示され、アプリのデバイス画面で編集できます。



8. セットアップ完了。



⑥スマートメーターの登録（つづき）

- 動作確認

デバイス画面に移動し、データが取得されているかを確認します。

接続が完了すると、アプリのデバイス画面にスマートメーターのカードが追加され、接続直後は「接続しています…」と表示されています。



約 10 分間後に瞬時電力(現在)と累計電力(今日)の部分は「数字」、もしくは「--」が表示されます。



なお、10 分以上経過後も「接続しています…」のままで表示されている場合は、ホーム画面に移動するなどして、画面を更新する、またはアプリを再起動してください。

⑦Life+の設定（任意）

Life+とは、発電量などのデータをレポート形式で見える化するサービスです。

下記サイトからマニュアルをダウンロードいただき、設定を実施してください。

マニュアルダウンロードサイト <https://www.nextdrive.io/ja/idemitsu/>



スマートメーターレポート

日々の電力使用量を日（30分値）、週、月ごとにお知らせします。



太陽光発電レポート

日々の太陽光発電量を日、週、月ごとにお知らせします。



蓄電池レポート

日々の蓄電池の運転状況をお知らせします。



蓄電池 AI コントロール【エコエコ】

ご家庭の蓄電池と太陽光パネル、電力メーターを一体的に管理し

日々の電力の使い方、曜日やじかんたい、転記を考慮して蓄電池の
充穂伝を制御します。



わたしの電気代

電力契約のプランにあわせて、電力料金の目安を毎日通知し、

毎月の予算設定にもとづき、毎日の予算進捗が見える化します。



ZEH 報告データ出力支援

ZEH 補助金の定期報告用データを出力します。

Cube J の登録削除方法

1 つの Cube J を複数のアカウントに登録することはできません。そのため、アカウントの変更を行う場合、一度登録したデバイスを削除してください。

1. 「デバイス」ページに移動し、一番上のカードの右上にある「⋮」をタップする。



2. 「設定」の一番下の「削除」を選択する。



Cube J の登録削除方法（つづき）

3. 「ゲートウェイを削除しますか？」のところに「削除」をタップする。



4. Cube J が削除されると「デバイス」ページは空白となります。



デバイスの登録削除方法

蓄電池の交換や更新などに伴い、デバイスの登録を変更したい場合の操作は以下の通りです。

1. 「デバイス」ページに移動し、削除したいデバイスカードの右上にある「⋮」をタップする。



2. 「設定」の一番下の「削除」を選択する。



3. 「削除」をタップする。





4. デバイス画面には削除したデバイスカードが表示されないことを確認する。



Cube J と各機器がオフラインになったとき

Cube J と各機器の初期設定に成功し、一定期間経ってオフラインになった場合は次の手順に従い、操作してください。

1. Cube J の電源を入れ直す（Cube J をコンセントから抜いて、1 分後にコンセントに差す）。

オフラインの状態（青色に点灯）	オンラインの状態（緑色に点灯）
	

数分後緑色にならない場合は、次の手順に進んでください。

1. 「デバイス」ページに移動し、一番上のカードの右上にある「⋮」をタップする。

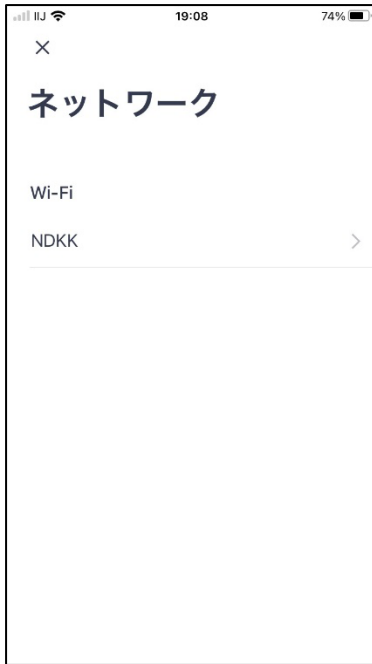


Cube J と各機器がオフラインになったとき（つづき）

2. 「設定」の「ネットワーク」をタップする。



3. Wi-Fi の下の「>」をタップする。

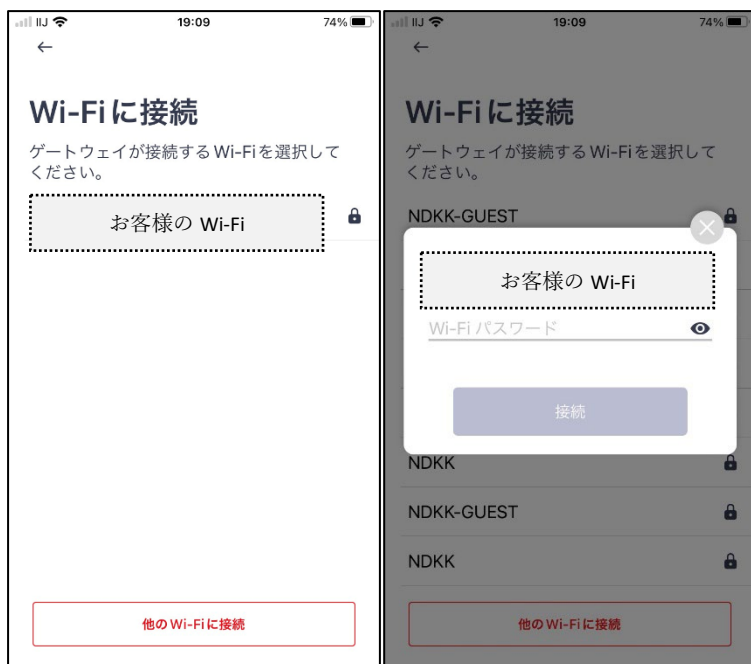


Cube J と各機器がオフラインになったとき（つづき）

4. 再設定したい Cube J のボタンを押す。



5. Wi-Fi の接続設定をする。



Cube J と各機器がオフラインになったとき（つづき）

6. Wi-Fi の再設定が完了した後、「接続済み」と表示される。



7. 「デバイス」ページに戻って、Cube Jと各機器の状態を確認する。



オンラインにならない場合、お手数をおかけしますが、Cube Jのシリアル番号、Wi-Fi ルーターと接続の機器等の情報を最終ページのお問い合わせの窓口までご連絡ください。

(最終ページ)

販売元

nextDrive

Next Drive 株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布3-19-22

03-6432-9616

お問い合わせ contact@nextdrive.io

設置に関するご質問は…

サポート担当 **03-6432-9632** 受付 10:00~12:00、13:00~17:00

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。